

紀要刊行によせて

学長 川瀬 正明

千歳科学技術大学フォトニクス研究所紀要第 1 号の発行にあたり、心からお祝い申し上げます。

長く開設が待ち望まれていた本学フォトニクス研究所は平成 22 年 2 月に発足しました。しかしながら研究所のルーツは、最先端技術としての光科学の追究を生涯の使命とされた故佐々木敬介初代学長の建学当時の思いまでさかのぼるものです。"Chitose Institute of Science and Technology" という本学の英語名称もその一つの現れであります。

開学以来早くも十有余年を閲し、当時は最先端技術であった光サイエンスの成果の多くは、身近なところでは光ファイバ通信や光ディスクなどとして広く普及しました。現在では光科学の広がりや、地球環境問題への取り組みをはじめ、ますます多様かつ重要度を加えています。

本学はベストケア、ベストサクセスを標榜し、まず第一に人材の育成を掲げておりますが、それはもちろん大学における研究活動と別個に存在するものではなく、相携え相協力することで両者の展開を効果的に進めるねらいであることは言うまでもありません。

建学当時の精神を社会に対してますます発揮させるためにも、本紀要が本学の知的集約組織であるフォトニクス研究所のますますの発展に資すると同時に斯学の進展に多少なりとも寄与せんことを祈念いたします。